添付文書管理番号 13B3X00510B00001_AT02
令和元年　5月　31日発行(改訂)

届出番号　13B3X00510B00001

器具器械24　知覚検査又は運動機能検査用器具

一般名称 ： 平衡機能計　JMDNコード ： 17242001 一般医療機器

平衡機能計 UM-BAR

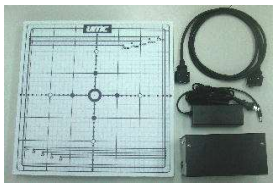
【禁忌・禁止】
本装置は防爆型ではないので、装置の近くで可燃性及び爆発性の気体を使用しないこと.

【併用禁忌】
他の機器と組み合わせて使用する場合はそれぞれにアースを接地すること.

【形状・構造及び原理等】
本装置はプレート、本体からなる.

1．構成
① プレート
寸法： 1辺 350～500 ㎜、高さ 38 ㎜ の正四角形
＊受注生産の為ユーザーによりサイズ、デザインがことなる。
② 本体、AC アダプタ
寸法： 幅 80㎜、奥行き 155㎜、高さ 127㎜
③ 付属品
プレートケーブル
装置の詳細な構成は装置付属の取り扱い説明書を参照すること.

2．各部の名称



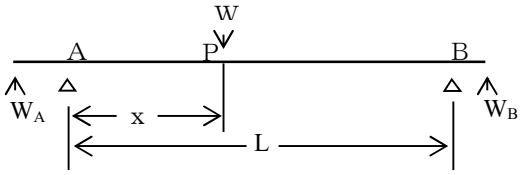
① プレート
② 本体
③ AC アダプタ
④ ﾌﾟﾚｰﾄｹｰﾌﾞﾙ

3．電気的規格

定格電圧	AC100V
交流・直流の別	交流
周波数	50 及び 60Hz
電源入力	270VA 以下
絶縁保護形式	クラスⅡ

4．動作原理
・概　要
水平に置かれた矩形板の重心位置（COP）は、梃子の原理を応用し、矩形板の４頂点にかかる垂直荷重値から求める.

【梃子の原理と支点】
梃子の原理を用い、支点Ｐの位置（ｘ）を求めると



$x \cdot W_A = (L-x) W_B$
$x \cdot W_A = L \cdot W_B - x \cdot W_B$
$x \cdot (W_A+W_B) = L \cdot W_B$
$x = L \cdot W_B / (W_A + W_B)$
$x = L \cdot W_B / W \quad \because W = W_A + W_B$
$L \rightarrow 1$
$x = W_B / W$
となる.

＊動作原理の詳細は取扱説明書を参照してください.

【使用目的、効能又は効果】
測定台に直立した人体の重心の位置と動きを表示し、定量解析を行う機器をいう.

【品目仕様】
位置精度 校正範囲内±1㎜ 以内

【操作方法又は使用方法等】
1．設置、環境条件
① 常温常湿に設置すること.
② 水平で平らな場所に設置すること.
③ 絨毯などクッション性のある素材の上に設置しないこと.
④ 揺れや振動が起きない環境で使用すること.

2．使用方法
(1) 接続
プレートと本体、データ出力媒体（例：パソコン又はプリンタ）と接続する.

(2) 計測
① 被験者をプレート上へ直立姿勢になるように誘導する.
② 計測を開始する.
③ 終了後、被験者をプレートから降ろす.
④ データが表示または印刷される.
⑤ 本体と出力媒体（例：パソコン又はプリンタ）の接続を外し終了する.
＊操作方法は必ず取扱説明書を参照して下さい.

【使用上の注意】

1. 機器の使用前の注意事項
   ① 水のかからない場所に設置すること.
   ② 使用条件に適した場所に設置すること.
   ③ 傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む)など安定状態に注意し設置すること.
   ④ プレートの下に異物が無いか確認すること.

2. 機器の使用中の注意事項
   ① 機器及び被験者に異常がないか観察する.
   ② 機器及び被験者に異常が認められた場合、速やかに被験者の安全を確保し機器の使用を中止する.
   ③ 被験者がプレートにつまずくまたは、ふらついての転倒が発生しないように誘導・介助する.

3. 機器の使用後は次の事項に注意すること.
   ① 出力媒体(例:パソコン又はプリンタ)と本体の接続を外し本体の電源をOFFにする.
   ② コードを持って引き抜くと故障の原因になので、コード類に無理な力がかからないように引き抜く.
   ③ プレートの表面をアルコール等で拭き洗浄する.

4. 他の機器と併用する場合の注意事項
   ① 本装置の定格以上の荷重負荷がかからないように併用すること.
   ② 本装置の定格電源容量を下回らないように電源を確保すること.

5. 機器の清掃に関わる注意事項
   ① 装置本体、プレートを清掃する場合は消毒用アルコールで布拭きすること.

【貯蔵・保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法
   ① プレートに定格以上の負荷がかからない場所に保管すること.
   ② プレートに定格以上の負荷がかからないように保管すること.
   ③ 水のかからない場所に保管すること.
   ④ 傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む)などが無く安定状態を保てる場所に保管すること.
   ⑤ 機器に悪影響を与えるガス等(塩素、硫化水素など)が発生しない場所に保管すること.
   ⑥ 直射日光が長時間あたらない場所に保管すること.
   ⑦ 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと.

【保守・点検に係る事項】

装置は定期的(例えば、年に2回など)外観、機能、性能について点検すること. なお、使用者自ら定期点検できない場合、販売業者へ依頼すること.
しばらく使用しておらず、久しぶりに使用する場合には、使用前に必ず機器が正常に動作していることを確認すること. また安全であることも合わせて確認すること.

【包装】

1台分の本体、プレート、付属品を紙製段ボールに、一括梱包.

【主要文献及び文献請求場所】

主要文献

浅井 正嗣
「Micro soft Excelによる重心動揺検査解析ソフトの作成」
Equilibrium Res Vol.77(2) 88～98, 2018

望月 久
「重心動揺計を用いた姿勢安定度評価指標の信頼性及び妥当性」
理学療法学 第27巻第6号 199～203頁(2000年)

文献請求場所

株式会社ユニメック
住所: 東京都府中市府中町3－3－9
ウエルズ桜通りC号
TEL : 042-358-0385
FAX : 042-358-0389

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者

株式会社ユニメック
住所: 東京都府中市府中町3－3－9
ウエルズ桜通りC号
TEL : 042-358-0385
FAX : 042-358-0389

製造業者

株式会社ユニメック
住所: 東京都府中市府中町3－3－9
ウエルズ桜通りC号
TEL : 042-358-0385
FAX : 042-358-0389

【販売代理店の氏名又は名称及び住所等】

なし

取扱説明書を必ずご参照ください